事業所名:グループホーム北方の郷

目標達成計画

作成日: 令和 6 年 3 月 23 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む 具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	2 4 35	◆自然災害発生時に具体的マニュアルが共有 出来ていない。(ご入居者様の安全確保⇒ご入 居者様一人ひとりの状態の共有/発生時の初 動~のスタッフの動き/日頃からの施設内、構 外の安全整備/地域との具体的な連携方法)	◇災害発生時に、全てのスタッフが安全に ご入居者様を避難できる手順を共有できる。 災害発生時に対する意識を常に持てる。(必 要な対応/所要時間の把握/ご入居者様の 情報の把握と共有/日頃からの施設内の安 全対策への取り組み)	①定期的な訓練の実施⇒火災のみならず、地震発生時の対応を具体的場面を想定して実施する。 ②訓練後の振り返り⇒実施後の課題や問題点をスタッフ全員で情報共有、ご入居者様の現状に即した訓練へとブラッシュアップしていく。 ③地域連携:訓練に参加して頂く。運営推進会議等で評価、フィードバックして頂く。	12ヶ月
2	49	◆外出支援が滞っている。(コロナの感染リスクに捉われて、ご家族との外出や外食の機会を作り出せず、館内に籠りがち)	◇ご入居者様が、外の空気や季節を感じられる/家族や親しい人との交流ができる機会を作る事で、生活の質を向上させる。	①レクリエーションの時間を利用/午後の暖かな時間に、駐車場の散歩/プチガーデニング・日向ぼっこを、月計画に具体的に表示して実施する。 ②外出、外食についてはご家族と感染予防を相談した上で、少しずつ取り組む。※コロナ感染でとても辛い経験をしたため、慎重に取り組む必要がある。	6ヶ月
3	1 10	◆ご家族様と理念の共有ができていない。	◇理念を理解して頂く事で、「北方の郷」方 針への理解を深めて頂き、ご入居者様を共 に支える関係性を深めていける。	①定期お便り(運営推進会議議事録報告時も 含む)に理念を記載する。※ケアプランに理念 を記載する事には、取り組み始めた。	6ヶ月
4					ヶ月
5		の欄については、自己評価項目のMを記入して下			ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。 複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成してください。